

## 【樹木・草花の部屋】

### シャガ（アヤメ科アヤメ属 Iris japonica）

**和名**；シャガ    **別名**；射干、著莪、胡蝶花    **英名**；  
キジカクシ目 常緑多年草

**原産地**；中国

**花言葉**；決心 抵抗 反抗

**花の色**；白、薄青



#### ← 写真－1 シャガ

撮影日：2012年4月25日

撮影場所：奈良県大和郡山市

M邸にて

撮影者：Mさん

我が家の人口池の縁に植え付けたものが元気に育っています。木陰などの、やや湿ったところを好むようです。根茎は短く横に這い、かなり広がります。我が家では数年ごとに根切りをして広がりを抑えています。それでも、広がる強い植物です。

#### 写真－2 シャガの花 ⇒

撮影日：2012年4月24日

撮影場所：奈良県大和郡山市

M邸にて

撮影者：Mさん



#### 写真－3 シャガの葉 ⇒

撮影日：2012年8月18日

撮影場所：奈良県大和郡山市

M邸にて

撮影者：Mさん



## 【樹木・草花の部屋】

<ちょっと一言>

学名の種小名は *japonica*（「日本の」という意味）ですが、シャガは中国原産で、かなり古くに日本に入ってきた帰化植物。3倍体のため種子はできないため、日本に存在する全てのシャガは同一の遺伝子を持つそうです。

中国には2倍体の個体があり花色、花径などに多様な変異があるという。東京都でレッドリストの準絶滅危惧種に指定されているそうです。

また、シャガを漢字で「射干」と書くことがある。しかし、ヒオウギアヤメ（檜扇）のことを漢名で「射干」（やかん）というのが本来。シャガは、ヒオウギの漢名の射干からきています。そのむかし、射干（ヒオウギ）をシャガと見誤って、シャガに「射干」を当てたのではないかと・・・。